

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	情報通信Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0018		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	使用しない (担当教員が用意する資料を使用する)						
担当教員	大野 貴信,塚本 亨						
到達目標							
・電気通信の変遷を学び、有線伝送技術について説明できる。 ・無線伝送技術、データ通信、通信システムの運用技術について説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	電気通信の変遷と有線伝送技術について説明できる		電気通信の変遷と有線伝送技術について理解できる		電気通信の変遷と有線伝送技術について説明できない		
評価項目2	無線伝送技術、データ通信、通信システムの運用技術について説明できる		無線伝送技術、データ通信、通信システムの運用技術について理解できる		無線伝送技術、データ通信、通信システムの運用技術について説明できない		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE B-2 準学士課程 2(2)							
教育方法等							
概要	・電気通信の変遷を学び、有線伝送技術について理解する。 ・無線伝送技術、データ通信、通信システムの運用技術について理解する。						
授業の進め方・方法	座学と演習を組み合わせる授業を進める。 授業内容は、有線伝送技術や無線伝送技術を中心に扱う。						
注意点	通信事業で実際に運用中の通信技術を幅広く講義するので、その流れを感じ取る能力を養うことが大切である。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	情報通信の動向1		国内の情報通信動向とトピックス		
		2週	情報通信の動向2		諸外国の情報通信動向とトピックス		
		3週	電気通信の変遷1		歴史の概観		
		4週	電気通信の変遷2		網の発展形態や電話番号計画		
		5週	有線伝送技術1		LAN技術		
		6週	有線伝送技術2		ケーブルやファイバ等		
		7週	有線伝送技術3		伝送技術		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	無線伝送技術1		一般的な無線技術		
		10週	無線伝送技術2		PHS, 携帯電話, 衛星通信		
		11週	データ通信1		データ通信		
		12週	データ通信2		IPの利用		
		13週	データ通信3		マルチメディアの情報通信		
		14週	運用技術1		通信システムのインフラ設備に関する建設技術		
		15週	期末試験		運用に関連する法規や法案		
		16週	期末試験の復習		自分が理解できなかった内容を把握する		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0